

科目シラバス (2023年度)

--

■科目基本情報

科目名	音響効果A	科目コード	A830
授業時数/週	3 時間/週	年次・学期	1 年 ・ 前期
必修/選択区分	必修	授業形態	講義
担当教員	田口 雅敏		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程		連携企業等	
備考	後期から音響効果Bとなる		

■科目詳細情報

授業概要	サウンドデザイナーとして必要な基礎知識の習得、イメージカ、DAWを使用したの効果音制作における実習をする。											
到達目標	効果音制作の基礎、応用を習得し、コンテンツに対して音を制作できる事を目標とする											
授業方法	講義、実習											
実践的教育の内容	映像や写真に対して、どのような効果音が必要なのかを自ら考え、制作する事が実践的であるといえる。											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	0%	課題評価	90%	平常評価	10%	合計	100%
	課題制作物での評価 /90パーセント 平常評価 / 10パーセント											
授業外における学修	なし											
教科書・教材	なし											
参考文献・資料	なし											
履修上の留意点	各自 PC、ヘッドフォン持参 AVID protocols, adobe auditionを使用できるように準備											
授業計画	第1週	授業を受講するにあたってのオリエンテーション 資料配布等										
	第2週	音とは？ 音の基本的知識を講義										
	第3週	DAWとは？ 実際にprotocolsを触り、基礎的な使用を理解する										
	第4週	効果音とは、DAW データ管理 効果音の種類の講義。PC整理。効果音、音楽の素材管理術を学ぶ										
	第5週	イメージ実習 1 写真に対して音をつけ想像する能力を養う (ライブラリー音源使用)										
	第6週	イメージ実習 2 写真に対して音をつけ想像する能力を養う (ライブラリー音源使用)										
	第7週	イメージ実習 3 合評 写真に対して音をつけ想像する能力を養う (ライブラリー音源使用)										
	第8週	MIDIについて (基礎) MIDIについての基礎を講義										
	第9週	音響効果 基礎1 エフェクト 空間系										
	第10週	音響効果 基礎2 エフェクト モジュレーション系										
	第11週	音響効果 基礎3 エフェクト フィルター、イコライザー系										
	第12週	音響効果 基礎4 エフェクト ダイナミクス系										
	第13週	音響効果 作品制作 1 効果音、BGMを盛り込んだ作品制作										
	第14週	音響効果 作品制作 2 効果音、BGMを盛り込んだ作品制作										
	第15週	音響効果 合評 制作した作品を発表し、ディスカッションする										
	第16週	前期 音響効果テスト 筆記										
	第17週	前期の復習 後期に向けて、前期で学んだ事を復習										